

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（J9、K4、H2エリアタンクの増設等）に係る面談
2. 日時：平成28年6月3日（金）16時00分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

三澤安全審査官、加藤安全審査官

原子力規制部安全規制管理管（発電炉施設検査担当）付

宮崎検査技術専門職

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、処理済水配管の新設における取り外し運用時の混水防止策などについて、資料に基づき以下の説明があった。

【処理済水配管の新設】

- 処理済水移送配管を新設する目的について
- 新設配管（PE管）の耐震評価について
- 多核種除去設備の処理済水の系統と逆浸透膜の廃水等をやむを得ず接続する際の混水防止策（取り外し運用時）について
- 多核種除去設備（ALPS）から各エリアへの移送ルートについて
- 原子力規制庁は、説明を受けた内容について了承した。

6. その他

資料：

- 中低濃度タンク（Eエリア等）への処理済水移送配管の新設について追加説明資料